Maniwa Public Relations 9 2025

広報まにわ
第245号

CENTRAL GARDEN 合併20周年 MANIWA

夏夜を彩る 華やかな舞

はんざき祭りでの道中ばやし踊り連の様子。毎年祭りのオープニングを飾る踊り連は、子どもたちが引く山車の「はんざき太郎」を先頭に湯原振興局を出発し、生演奏のおはやしに合わせて祭り会場までの道中を踊り歩きます。雨上がりの涼しい夕べ、温泉街にまつりばやしが響いていました。

（27ページに関連記事）

真庭の高校の魅力、再発見！ P02～
市政トピックス P06～
お知らせ P08～
真庭が好きっ読者の広場 P20～
真庭人　大橋和生さん P24～
健康のススメ P25～
ぐるっと真庭 まちの話題 P26～

真庭の高校の魅力、再発見！

真庭市には、岡山県立真庭高等学校、岡山県立勝山高等学校、岡山県立勝山高等学校蒜山校地の 2 校 3 校地の高校があります。どの高校も「ならでは」の特色を持ち、高校生に向けて「おもしろいかも」「何か変わるかも」という選択肢がたくさん用意されています。そして高校での「おもしろいかも」は、きっと将来につながっています。

真庭の高校は、どこも魅力的な活動が盛りだくさん。楽しくて実りある学生生活が送れる環境があります。進学先を考えている中学生の皆さん、そして地域の皆さんにも、「真庭の高校生はこんなことをやっているんだ」「こんなことを学んでいるんだ」と知ってもらえるよう、今回はそれぞれの高校を紹介します。

岡山県立真庭高校

農業・商業・看護の視点から
持続可能な世界を実現し地域の未来を支える

食農生産科・経営ビジネス科・看護科の3つの学科を持つ専門高校。地域を学びのフィールドとし、地域と連携した探究的・体験的な学びを進めます。農業・商業・看護の3つの分野で、主体的に地域に関わり、地域の未来を創造する人を育てます。

食農生産科

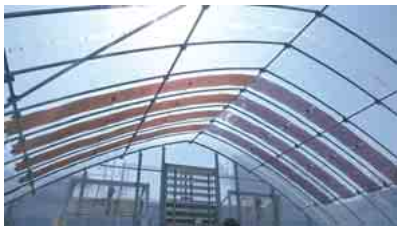
野菜や草花の栽培、食品加工について学習します。2年生からは2つの類型に分かれ、食品の加工や地元の企業や農家の方と連携した商品開発、地域資源を活用した学習を行います。

経営ビジネス科

教科書の学習だけでなく、開発商品の製造・販売、飲食店経営、ツアープランニングや観光ガイドなど、地域を学びのフィールドとして実践的にビジネスを学びます。

看護科・専攻科

5年間で、豊かな人間性と看護の心を育みます。地域に支えられながら、充実した学習環境で、学びを深めることができます。



食農生産科が大阪大学と連携実証している次世代型有機太陽電池

経営ビジネス科3年生が運営するカフェ「ma･chi･e」

看護科の生徒が看護師への決意を新たにする宣誓式

生徒からのメッセージ

将来社会に出る上で必要になる技能や知識を学べるので、経営ビジネス科を選びました。経営ビジネス科の授業の一環で「ma･chi･e」というお店を経営しています。接客や看板商品のラーメンの麺づくりなど、責任ある仕事をしています。他の学校ではなかなかできない体験ができています。他にも、実践的な体験ができるところが、真庭高校の魅力だと思います。

経営ビジネス科3年
庄田 羅稀さん、石原 稜子さん

真庭高校
ホームページ･SNS

ホームページ　Facebook　YouTube　Instagram

岡山県立勝山高校

向上の一路

勝山高校は、創立110年を迎える伝統のある学校です。その伝統に誇りを持ち、心身ともに健康で豊かな教養と高い倫理観を備え、郷土の文化や伝統を尊重し、国際的視野を持って判断・行動し、広く社会に貢献できる人材を育成しています。勝山高校の生徒は、「意志、姿勢、共生、青春、感謝」を理想とし、向上の一路を歩み続けています。

普通科

2年生から「人文」「自然」の2コースに分かれ、3年生からは目指す進学先に応じてさらにそれぞれ2つのコースに分かれます。

人文コース

国語や英語、歴史の学習を通して思考力や判断力、表現力を身に付けます。芸術や表現実践など特色ある選択科目があることも魅力です。

自然コース

理系科目を軸に5教科をバランスよく学びます。特に数学や理科は、数学的な活動や実験を通して高度な概念や理論を身に付けます。

自ら課題を設定し、地域をフィールドに探究活動に取り組む「夢現プロジェクト」

今年から活動を開始したダンス部

生徒からのメッセージ

ダンス部に所属し、講師の方の指導を受けながら週3回練習しています。基礎が身に付いてきているのを実感しています。勝山高校は、勉強も部活も両方本気でやる、文武両道の学校だと思います。授業が楽しいのと、分からないところは、先生が私たちの成長につながるように助言をしてくれるところが、勝山高校の好きなところです。

1年 峪田 羽菜さん

1年 植田 沙奈さん

勝山高校
ホームページ・SNS

ホームページ　YouTube　Instagram

高校魅力化支援

真庭市では、令和6年に新設した「ゆめ学び創造基金」を活用し、市内の高校での学習機会の確保と、多彩な学びの創造を支援しています。

支援の内容（一部を抜粋）

●学びの魅力化
短期海外留学支援（全校）
太陽光電池に係る大阪大学との連携実証（真庭高校）

●部活動の魅力化
ダンス部の創設に伴う指導者派遣費の支援（勝山高校）
2校間連携事業（真庭高校、勝山高校）

●暮らしの魅力化
全国募集地域みらい留学（蒜山校地）
郷育魅力化コーディネーター派遣（全校）

オーストラリアでの研修（7/19～8/1実施）▲

岡山県立勝山高校蒜山校地

旅をしよう。一緒に。

勝山高校蒜山校地は、「破天荒な自分」を目指して「失敗する学校」です。生徒同士や生徒と教職員の距離が近く、「今まで見たことのない自分」に向かう、あなた自身が選んだ挑戦を、全力でバックアップします。また、生徒主体の行事や企画が多く、一人一人がリーダーにもフォロワーにもなれる学校です。

普通科

2年生から、「総合進学」「地域創造・人文系」「地域創造・社会系」の3類型に分かれます。

総合進学類型

少人数という環境を生かし、進学に必要な力を身に付けます。3年生からは、目指す進学先に応じてA系、B系に分かれます。

地域創造・人文系

調理、保育、被服、福祉などの学習を通して、知識や技能を身に付けます。

地域創造・社会系

地域密着型の授業のほか、簿記や情報処理など、実社会で役に立つ力を身に付けます。

生徒主体で今年初開催した「ひるこう祭」

今年オープンした、交流スペースや生徒の寄宿機能を備える「三座館」

生徒からのメッセージ

ひるこう祭は生徒の発案で始まり、3年生全員で運営しました。自分たちでひるこう祭のようなフェスを企画することは、高校生ではなかなかできないことだと思いますし、地域の人と関わったり、失敗しても乗り越えたりと、蒜山校地ならではの貴重な経験ができました。

3年 中野 琳公さん
3年 髙橋日凪多さん
3年 樋口 陽大さん

勝山高校蒜山校地 ホームページ・SNS

ホームページ　Facebook　Instagram

オープンスクールなど

真庭高校

日　　時　10月18日㈯　午前 8 時30分～
内　　容　授業参観
※事前申し込みは不要です。

勝山高校

日　　時　11月15日㈯
内　　容　説明会

勝山高校蒜山校地

日　　時　10月19日㈰　午前 9 時～
申込期間　9 月24日㈬～10月10日㈮
内　　容　体験授業（1 講座）
※学校見学・進路相談などは随時受け付けています。

▲真庭高校、勝山高校で開催されたオープンスクールの様子

岡山県北部高校留学フェア

県北部の公立高校がブースを出し、個別説明をします。

日時　10月11日㈯ 午前10時～午後5時
会場　イオンモール岡山2階 北エスカレーター前

市政トピックス TOPICS

EXPO2025 大阪・関西万博
万博の舞台で真庭を発信

地域の活動を発表

かやに触れ、記念撮影

ほたるかご作りの様子

世界一大きな絵

開催中の大阪・関西万博で、真庭に関連する催しや展示が8月は盛んに行われました。14日と15日には、真庭市と蒜山自然再生協議会が、阿蘇市、（公財）阿蘇グリーンストック、近江八幡市と連携し、「未来をつむぐ、草原・湖と人の関係性」をテーマに、環境保全の取り組みや、かやの魅力を発信するイベントを開催。国内外から1万2千人以上が来場し、聴いて、見て、触れて、大いににぎわいました。また18日から22日まで、樫邑小学校の児童が手がけた「世界一大きな絵」が、世界中の子どもたちの絵とつなぎ合わされ、フェスティバルステーションに展示されました。

湯原会場にはまにぞうが登場

夏やすみあそび広場
涼しい場所で遊ぼう

7月23日から8月28日までの期間、市内各地域を巡回で「夏やすみあそび広場」が開設されました。近年、猛暑の影響で屋外で遊ぶことが困難になっていることから、学校などが夏休みになる期間、子どもたちが安全に遊べる場所を提供するため今回が初開催。段ボール迷路やボールプールなどが設置されたほか、勉強や読書ができるスペースも用意され、訪れた子どもたちは涼しい室内で思い思いに過ごしていました。

岡山大 真庭サテライトキャンパス開設へ
真庭に学びと研究の拠点設置

7月30日、真庭市は岡山大学と、岡山大学真庭サテライトキャンパス設置に関する覚書を締結しました。旧真庭高校久世校地の農業実習棟の一室を改修し、林業・木材・木造建築に関する教育や研究の拠点とするものです。学生や研究者が研究・学術調査を行うことに加え、地域住民との交流の場や学生ワークショップの活動拠点としての活用も想定されており、9月から運用が開始される予定です。

覚書を手に記念撮影する那須学長と太田市長

市長室から こんにちは!

昭和100年、戦後80年を考える（その3）

※先月号〈第２世代〉の続き

その中で、世界の流れでもありますが、1980年代以降職場や家庭でコンピュータが急速に普及し、IT化を含めた合理化が進みました。パワハラ・セクハラなどハラスメント（嫌がらせやいじめなどの迷惑行為）防止、男女雇用機会均等法の成立（1985年）をはじめ男女の実質的平等、ジェンダーフリーが社会の重要な要素や法制度になる時代を社会人として生きてきました。この世代も第一線を退いた人の方が多くなりつつあり、老々介護、熟年離婚、経済格差のある老後生活を送っている人もいます。なお、1950年前後に生まれた人は、第２次安保闘争、大学闘争、ベトナム反戦運動を知っており、総じて社会問題の意識が高い世代と言えます。

＜第３世代（1986年生まれを想定）＞

1986年から1991年初頭までは物価が高騰する一方、賃金も上がる、「昭和バブル」の時期でした。その後、銀行、証券会社など大手企業の倒産が続出する不況に見舞われ、以後経済がほとんど成長しない「失われた30年」が続きました。特に、1990年代から2000年代までは「就職氷河期」で、この時期に就職期を迎えた世代では定職に就けず、今も苦しんでいる人も少なくありません。この世代は経済成長の社会を一度も経験していません。世界では、1989年ベルリンの壁崩壊、1990年東西ドイツの統一、1991年ソビエト連邦が崩壊しロシアに替わり、第二次世界大戦後続いてきた東西冷戦の終焉を迎えました。それ以後世界政治はこれまで以上に混とんとし、平和に対する危機が迫っています。

日本では、2008年をピークに人口が急減し、少子化・高齢化が進行しています。加えて、低い食料自給率やエネルギー自給率問題、人口と経済の過度な都市集中、その中での巨大地震の高い発生確率。国家財政の巨額の赤字と円安。言わば、戦後のひずみが一挙に露呈した国難ともいえる状況を迎えています。1986年生まれは現在39歳で一般的に中堅層で、やがて社会の主役になっていきます。このような明治以降の歩みを大きく転換する大役をやがて戦後第３世代に担ってもらわなければなりませんが、気掛かりなことは、日本世論調査会のアンケートによれば、若い世代ほど先の戦争を「侵略戦争」と認識する割合が低いなど歴史の事実認識が弱いことです。意見の違いはあっても事実だけは認識してほしいものです。しかし、それは世代の継承が不十分だったこれまでの世代の責任であります。上皇さまがよく述べられていた「歴史に学べ」という言葉をともに実行し、重要な世代継承をしていこうではありませんか。未来のために！

お互いの話に耳を傾ける参加者

戦後80年 図書館連続講座 第1回
「食べる」から考える、豊かさとは

8月10日、中央図書館で「食べること、生きること～胃袋の近現代史」と題する講座が開かれました。講師の湯澤規子さんから、戦前から現代に至るまで、日本人が何を誰とどのように食べてきたのか、そしてそのことで人の関係がどう変化してきたのかを学びました。また、後半は参加者一人一人の食べものにまつわる思い出をグループで語り合い、豊かさとは何かを改めて問い直す1日となりました。

覚書に署名する各自治体の首長ら

6町村と覚書締結
連携してデジタル活用を推進

8月12日、真庭市は、共に（一社）岡山中央総合情報公社を構成している新庄村、鏡野町、奈義町、久米南町、美咲町、島根県飯南町の6町村と、地域連携によるデジタル活用の推進に関する覚書を締結しました。デジタル人材の確保・育成や、デジタル機器・システムなどの共同調達・共同利用、デジタル技術を活用した業務効率化の共同実施などで各自治体と連携し、デジタル活用を推進していきます。

10月1日から開始します　あなたの命を守る

マイナ救急が開始されます

▼マイナ救急とは

救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報などを閲覧する仕組みです。マイナンバーカードを読み取り、医療情報（病歴、処方歴、受診歴など）を閲覧することで、傷病者の説明負担の軽減や、適切な処置、搬送先医療機関の選定につながり、より適切な処置が受けられます。

【マイナ救急の流れ】

❶傷病者が情報閲覧に同意
❷救急隊員がマイナンバーカードを読み取る
※暗証番号の入力不要
❸隊員が医療情報を閲覧
❹より適切な処置や、搬送先医療機関の選定につながる

問 消防本部警防課　TEL0867-42-1190（FAX1672）
Email：keiboh_shobo@city.maniwa.lg.jp

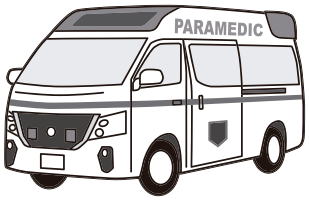
真庭市ホームページ

適切な利用で命を救おう

救急車を呼ぶ？呼ばない？

その判断が、本当に助けが必要な人の命運を左右することがあります。高熱や腹痛、切り傷など、**自分で病院に行ける程度の症状で救急車を呼んでしまうと、一刻を争う重篤な患者への到着が遅れることも考えられます。**救急車は限りある医療資源であり、私たち一人一人の行動が、この大切な命のインフラを守ることにつながります。もしもの時のために、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

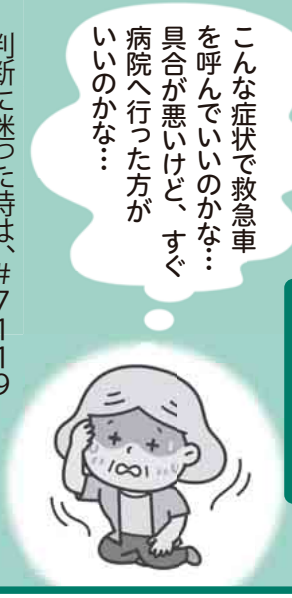
■問い合わせ先
真庭消防署救急係
TEL 0867（42）1190
FAX 0867（42）1672
■真庭市ホームページ▼



こんな時は救急車？病院？様子を見る？

救急安心センター事業 #7119

10月1日 午後7時スタート



判断に迷った時は、#7119をご利用ください。電話することで医師、看護師などの相談員が傷病状況を聞き取り、相談内容から救急車を呼んだ方がいいのか、急いで病院を受診した方がいいのかなどアドバイスを行います。

■受付時間
平日：午後7時～翌朝8時
土曜日：午後6時～翌朝8時
日曜日・祝日・年末年始：午前8時～翌朝8時

問 健康推進課
TEL0867-42-1050
FAX0867-42-1388

真庭市ホームページ

お知らせ INFORMATION

真庭市の人口

総数	40,169人（−41）
男	19,346人（−25）
女	20,823人（−16）
世帯数	17,332世帯（+10）

令和7年8月1日現在
（ ）は前月との比較

代表電話番号
（地域振興課・出張所）

▶本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341

▶蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401

▶北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496

▶落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939

▶勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569

▶美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033

▶湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097

▶中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205

▶川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402

▶真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

"ファンターネ！"がやってくる　真庭市市制施行20周年記念事業

おかあさんといっしょ宅配便
ファンターネ！
©NHK
小劇場

NHK岡山放送局と真庭市では、真庭市市制施行20周年を記念して、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」を実施します。"ファンターネ！の仲間たち"が繰り広げる楽しいステージショーです。観覧を希望する人はお申し込みください。

■日時　10月12日(日) ※1日2回公演
【1回目】午後1時30分～2時15分（開場：午後1時）
【2回目】午後4時～4時45分（開場：午後3時30分）

■場所　勝山文化センター
■主催　NHK岡山放送局、真庭市
■出演　ファンターネ！の仲間たち
（みもも、やころ、ルチータ）、うたのおねえさん
※「おかあさんといっしょ」に出演しているうたのおねえさんではありません。また、番組の収録はありません。
■参加費　入場無料。事前に申し込みが必要です。
■申込方法　ＮＨＫ岡山放送局のホームページから申し込んでください。
（応募多数の場合は抽選となります。）
NHK岡山放送局イベントページ▶

■申込期限　9月12日(金)　午後11時59分

▶受信拒否などの設定をしている場合は、あらかじめ「nhk.or.jp」からのメールを受信できるよう、設定の変更をお願いします。また、フリーメールアドレスで申し込む場合は、主催者からのメールを受信できないことがあるためご注意ください。

問　NHK岡山放送局　TEL086-214-4700（土日祝除く 午前10時～午後5時）
秘書広報課　TEL0867-42-1163（FAX1353）　Email：koho@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

受講者を募集します　メンタルヘルスの知識を深めよう

令和7年度 心のサポーター養成研修まにわ

心のサポーター（ここサポ）とは、心の不調で悩む人をサポートするために、メンタルヘルスの基礎知識や聴く技術などを学ぶプログラム研修を受講した人のことです。
誰もが心の不調を経験する時代。そのサインに気付ける人や、心の応急手当のできる人を増やしていくことがとても大切です。正しい知識と理解に基づき、傾聴を中心とした支援を学ぶことができます。

▼日時　11月20日(木)
午後1時30分～3時30分
▼場所　真庭市役所本庁舎
※各振興局からＺＯＯＭでの受講も可能です。
▼内容
・心の病気とは？心の病気からの回復
・身近な人をサポートする方法
・心の病気の知識（症状と関わり方など）他
▼講師　難波峰子氏（関西福祉大学教授）
▼受講料　無料
※初めて受講した人には、厚生労働省から「心のサポーター認定証」が交付されます。
▼申込方法
申込フォーム、申込書、電話、ファックスのいずれかで申し込み。
▼申込期限　10月31日(金)
申込フォーム▼

問　健康推進課　TEL0867-42-1050（FAX1388）
Email：kksuishin@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

お知らせ INFORMATION

手話言語の国際デー

毎年9月23日は、国連で定めた「手話言語の国際デー」です。世界ろう連盟は2022年から、国連や世界ろう連盟のロゴカラーの青色にライトアップすることで世界平和を呼びかけています。真庭市もこれに賛同し、9月23日㈫に旧遷喬尋常小学校をブルーにライトアップし、光を通じて、世界・市民・コミュニティ・社会をつなげます。

真庭市は令和3年4月に「真庭市手話言語条例」を制定し、手話が言語であるとの認識に基づき、全庁を挙げて取り組み、ろう者と聞こえる人が相互に人格と個性を尊重し合い、共生社会の実現を目指しています。

■日時 9月23日㈫
午後6時～
■場所
旧遷喬尋常小学校
■問い合わせ先
福祉課
TEL0867-42-1581
FAX0867-42-1369

真庭市ホームページ▶

障がいのある人などへ　申請期限は10月15日

通院・通所などの交通費を助成します

市内に住所を有する障がいのある人などを対象に、通院・通所に必要な交通費の一部を助成します。該当する人は、福祉課、または各振興局に申請してください。

▶申請期限　10月15日㈬　※令和7年4月分から9月分までの前期分

①人工透析患者通院交通費助成
腎不全などにより人工透析を受けるために通院した人

②特定疾患等医療附帯療養交通費助成
特定疾患治療研究事業に関する対象疾患、または難病法に規定する指定難病の治療を受けるため、1カ月に4回以上通院した人

③心身障害児・者及び精神障害者通所授産施設等通所交通費助成
授産施設などに1カ月の開所日のうち半数以上通所した人

通院・通所距離（片道）	助成額（月額）
1km未満	1,000円
1km以上 5km未満	2,000円
5km以上10km未満	3,000円
10km以上15km未満	4,000円
15km以上20km未満	5,000円
20km以上	7,000円

④療育訓練通所交通費助成
専門療育機関、または医療機関へ療育訓練などのため、1カ月に2回以上通所した18歳未満の人

通所距離（片道）	通所回数（月）	助成額（月額）
20km以上	2回または3回	3,500円
	4回以上	7,000円

問 福祉課　TEL0867-42-1581（FAX1369）
Email：fukushi@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

安心して笑顔で過ごせる地域へ　受講生募集

ささえあい地域サポーター養成研修

あなたの近所に、困り事を抱えている1人暮らしの人や、高齢の夫婦などが暮らしていませんか。この研修を受講することで、あなたの力が地域の人たちの暮らしを助けることにつながるかもしれません。この研修の修了者は、生活援助従事者として、ヘルパー事業所や介護事業所で就労することもできます。興味、関心のある人は誰でも参加できるので、ぜひ受講してください。

■日時　※全日程の受講で修了となります。
・10月2日㈭ 午前9時30分～午後4時
・10月9日㈭ 午前9時30分～午後4時
・10月16日㈭ 午前9時30分～午後6時
・10月23日㈭ 午前9時30分～午後3時30分
・11月6日㈭ 午前9時30分～午後2時30分
・12月11日㈭ 午前9時30分～午後3時30分
・11月7日㈮～12月10日㈬のうち1日（実習2時間程度）

■場所　勝山文化センター
■内容　高齢者の健康、認知症、障がいなどの理解、食事や睡眠に関連した介護　など
■定員　15人
■参加費　無料
■申込期限　9月25日㈭
■申込方法　次のいずれかで申し込み。
①真庭市ホームページか高齢者支援課、各振興局にある申込用紙に記入し、高齢者支援課に提出
②申込用紙をファックスで送信
③高齢者支援課に電話（氏名、住所、電話番号を伝えてください。）

真庭市キャラクター　まにぞう

問 高齢者支援課　TEL0867-42-1074（FAX1390）
Email：kohreisha@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

助成制度を活用しましょう　気軽にご相談ください

ひとり親家庭支援事業のご案内

▶児童扶養手当

父母の離婚などにより、父、または母（あるいはその両方）と生計を同じくしていない児童の健やかな成長のため、生活の安定と自立の促進を目的として支給します。詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。

▶高等職業訓練促進給付金事業

看護師や保育士などの資格取得のために、原則６カ月以上養成機関で修業する場合、修業期間における生活費の負担軽減のため、一定期間、高等職業訓練促進給付金を支給します。また、修業期間を修了し卒業した場合、高等職業訓練修了支援給付金を支給します。

【対象資格】

看護師、保育士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士など

【助成金額】

①促進給付　７万5,000円～10万円／月
②修了給付　２万5,000円～５万円

▶自立支援教育給付金事業

雇用保険制度における教育訓練給付として教育訓練講座を受講した場合、受講費用の一部を助成します。受講前に「受給要件の審査」や「対象講座の指定」を受ける必要がありますので、事前にご相談ください。

【助成金額】受講料の６割（上限20万円）

【条件】自立支援プログラムの策定支援を受けていること

▶養育費確保支援事業

①養育費強制執行費用の助成

養育費の支払い履行を確保するため、強制執行などの申し立てを行う場合にかかる弁護士履行費用などを助成します。

【対象者】養育費の債務名義を有しているひとり親で、強制執行などの申し立てに要する経費を負担した人

【助成金額】強制執行などの申し立てに係る弁護士費用など（上限10万円）

【条件】強制執行の実施が決定された日の翌日から６カ月以内であること

②公正証書などの作成費用の助成

養育費に関して強制執行が可能になる債務名義を有する証書などを作成した際にかかった費用を助成します。

【対象者】取り決めの対象となる子どもを養育しているひとり親

【助成金額】補助対象費用の合計額（上限３万円）

※正本、謄本作成費用、送達費用、送達証明費用など

問 こども家庭センター　TEL0867-42-1816（FAX1388）
Email：kodomokatei@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

まもろうよ　こころといのち　9月10日～16日は自殺予防週間

あなたの悩みを聞かせて

あなたの命は、あなた以上に大切に思っている人がいます。家族や仕事の責任を背負って、一生懸命頑張ってきたけれど、誰にも弱音を吐けず、孤独や不安、体調の不良に耐えているかもしれません。でも、１人で抱え込まないでください。どんな悩みも話していい、あなたの声を聴いてくれる場所があります。少し話をするだけで、心の重荷を軽くしてくれるかもしれません。

●こころの健康相談統一ダイヤル
TEL0570-064-556
※月～金曜日（祝日、年末年始は除く）
午前9時30分～正午、午後1時～4時
午後6時30分～10時30分（受付は午後10時まで）

●岡山いのちの電話
TEL086-245-4343　※24時間、年中無休

●こころの健康相談（自殺予防の相談を含む）
TEL086-201-0828
※月～金曜日（祝日、年末年始は除く）
午前9時30分～正午、午後1時～4時

問 健康推進課　TEL0867-42-1050（FAX1388）
Email：kksuishin@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

参加者募集
市民後見人養成講座

認知症や知的・精神障がいにより判断能力に不安がある人に対し、同じ地域で暮らす市民が本人の意向を確認しながら、本人に必要な手続きなどを行う「市民後見人」を養成します。地域貢献や社会参加に興味を持つ皆さんの参加をお待ちしています。

■日程　10月16日㈭、24日㈮、11月7日㈮、21日㈮、28日㈮、12月12日㈮、19日㈮

■場所　津山市総合福祉会館（津山市山北520）

■対象者
全日程受講でき、社会貢献に意欲と熱意のある人、成年後見制度に関心のある人

■定員　50人（先着順）

■参加費　無料

※真庭市外在住の人は8千円

■申込方法　申込書（市ホームページから印刷可）に必要事項を記入し、ファックス、または郵送で申し込み。

■申込期限　9月30日㈫

■申し込み・問い合わせ先
津山市社会福祉協議会「津山市権利擁護センター」（津山市山北520）
TEL 0868(23)7978
FAX 0868(24)2979

■真庭市ホームページ▼

在宅で介護中の人へ
家族介護交流事業

真庭市では、高齢者などを在宅で介護中の家族介護者の皆さんのリフレッシュを目的に、家族介護者交流事業を開催しています。在宅で家族の介護をしている同じ立場の家族介護者の皆さんと一緒に、おいしい食事と舞踊公演を楽しめる交流会に参加してみませんか。

■開催日　11月7日㈮

■対象者
要支援、または要介護の認定を受けている、高齢者などを主に在宅で介護している、市内在住の人

■参加費　千円

■申込方法
申込書を高齢者支援課、または各振興局窓口に提出

■申込期限　10月23日㈭

■問い合わせ先
高齢者支援課
TEL 0867(42)1074
FAX 0867(42)1390

■真庭市ホームページ▼

気軽にご相談ください
行政相談月間

9月、10月の「行政相談月間」は、総務省が行政相談制度を広く国民の皆さんに利用していただくために、全国一斉に実施しているものです。国などの仕事やその手続き、サービスについての困り事や意見、要望など、どんな小さなことでも気軽に相談ください。

相談日、相談会場は真庭市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ先
総務省岡山行政監視行政相談センター
TEL 086(224)1100
FAX 086(221)5661

■真庭市ホームページ▼

8020（ハチマルニイマル）
達成者を募集します

8020（ハチマルニイマル）運動は、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。真庭市食育・健康づくり実行委員会では、生涯にわたり食事を楽しみ、健康長寿を目指せるよう、8020の達成者を広く募集し表彰しています。

■対象
昭和21年4月1日以前生まれで、自分の歯を20本以上保ち、心身ともに健やかな生活の維持向上に努めている人。
※以前に表彰を受けた人は対象となりません。

■応募方法
真庭市ホームページ、健康推進課、各振興局、または市内の歯科医院にある推薦調書を提出。
※自薦他薦は問いません。

■提出先　健康推進課、各振興局、または市内の歯科医院

■応募期限　10月31日㈮

■問い合わせ先　健康推進課
TEL 0867(42)1050
FAX 0867(42)1388

■真庭市ホームページ▼

お知らせ
INFORMATION

9月の休日急患担当医

診療時間：午前9時～午後5時

7日
- 落合病院（内）・落合　0867-52-1133（FAX1160）
- 金田病院（外）・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- イケヤ医院（内）・久世　0867-42-0122（FAX5401）

14日
- 津山中央まにわ病院・勝山　0867-44-2671（FAX2989）
- まつうら医院（内）・久世　0867-42-5686（FAX5686）

15日
- 金田病院・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- 前原医院（内）・久世　0867-42-5267（FAX4978）

21日
- 湯原温泉病院・湯原　0867-62-2221（FAX2223）
- はら内科クリニック（内）・久世　0867-45-7885（FAX7880）

23日
- 勝山病院・勝山　0867-44-3161（FAX5331）
- みんなのクリニック（内）・久世　0867-45-0379（FAX0375）

28日
- 落合病院（内）・落合　0867-52-1133（FAX1160）
- 金田病院（外）・落合　0867-52-1191（FAX1917）
- 宮島医院（内）・勝山　0867-44-2403（FAX3432）

～10月～

5日
- 津山中央まにわ病院・勝山　0867-44-2671（FAX2989）
- 本山医院（内）・落合　0867-52-1551（FAX7172）

あなたの今を回答ください　令和7年10月1日を基準に回答を

令和7年 国勢調査を実施します

国勢調査は、5年に一度、日本に住む全ての人を対象に行う、最大で唯一の国民全数調査です。国籍や住民票に関わらず、現在住んでいる場所で、世帯ごとに回答してください。

国勢調査2025

▲統計局ホームページ（国勢調査キャンペーンサイト）

国勢調査の結果はどんなことに使われるの？

国勢調査の調査結果は災害時の防災計画の策定に活用されたり、コンビニの出店計画に利用されたりするなど、生活の身近なところに役立てられています。真庭市の財源となり皆さんの生活に役立てられている地方交付税も、国勢調査の結果をもとに計算されています。

9月下旬から、調査員が自宅を訪問し、調査書類を配布します

調査員は、守秘義務を遵守し、限られた期間の中で一軒一軒、誠実に調査活動を行います。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

可能な人は、期間中24時間いつでも簡単に回答できるインターネットでの回答をお願いします。

インターネット回答期間	調査票（紙）での回答期間
9/20(土) → 10/8(水)	10/1(水) → 10/8(水)

問 総合政策課　TEL0867-42-1169（FAX1353）
Email：sogoseisaku@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

9月は健康増進普及月間・食生活改善普及運動月間

厚生労働省では、毎年9月1日から30日までの1カ月を「健康増進普及月間」、「食生活改善普及運動月間」と定めています。この機会に生活習慣を見直し、健康づくりを実践しましょう。

①主食・主菜・副菜をそろえてバランスのよい食事を

主食・主菜・副菜を組み合わせることで栄養バランスが取りやすくなります。主食・主菜・副菜を組み合わせた食事は、健康な食事の第一歩です。

②毎日野菜をプラス1皿

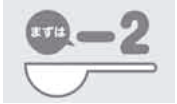
令和5年国民健康・栄養調査によると、20歳以上の野菜摂取量の平均値は256.0gでした。毎日、もう1皿分の野菜を増やすことで健康に良い影響が期待できます。手に入りやすい野菜を上手に組み合わせて、もう1皿分取り入れてみましょう。

③毎日のくらしに果物を

果物には水溶性食物繊維が豊富に含まれます。水溶性食物繊維は余分な糖や脂質を吸着することで、生活習慣病予防などに効果的です。1日の目安は200g。日々の食事に果物を取り入れましょう。

④おいしく減塩まずは1日マイナス2g

食事摂取基準の食塩摂取の目標量は男性7.5g未満、女性6.5g未満です。令和5年国民健康・栄養調査によると、食塩摂取量の平均は男性10.7g、女性9.1gでした。高血圧および循環器疾患・腎臓病の予防、治療において減塩はとても重要です。まずは塩分摂取量1日マイナス2gを目指しましょう。



⑤毎日のくらしwithミルク

日本人の食生活はカルシウムが慢性的に不足していると言われています。コップ1杯（200mℓ）の牛乳で1日に推奨されているカルシウムの約1/3量を摂取できます。毎日の習慣にしましょう。

問 健康推進課
TEL0867-42-1050
FAX0867-42-1388

真庭市ホームページ

事例や支援方法を学ぼう

ひきこもり支援講演会

真庭市ホームページ

ひきこもり当事者の家族や地域の人、支援に関わる人を対象に、ひきこもりに関する講演会を行います。実際の事例や当事者との関わり方、支援の方法について一緒に学びましょう。

■講演

『ひきこもり』の現状～家族の気づきと本人に伝わる言葉

〔講師〕一般社団法人SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク
代表理事　池上 正樹 氏

▶日　　時　9月20日(土)
午後2時～4時（開場：午後1時30分～）
▶場　　所　落合総合センター
▶参 加 費　無料
▶事前申込　不要

問 福祉課
TEL0867-42-1581
FAX0867-42-1369

ご活用ください　いざという時に大切な人を守る

木造住宅耐震改修

地震に備えて自宅の耐震化について考えてみませんか。住宅の耐震診断や耐震改修、危険なブロック塀撤去などに補助制度があります。詳しくはお問い合わせください。

●耐震診断・補強計画

▶対象　昭和56年５月31日以前に着工した木造住宅
▶診断料　９万円（補助額 ８万円）

●耐震改修（全体）　限度額アップ

▶対象　昭和56年５月31日以前に着工した木造住宅で、耐震診断により、倒壊する可能性があると診断されたもの
▶補助限度額　115万円（補助率５分の４以内）

●部分耐震改修　限度額アップ

▶対象　昭和56年５月31日以前に着工した木造住宅で、耐震診断により、倒壊する可能性があると診断されたもの
▶補助限度額　80万円（補助率２分の１以内）
※部分耐震改修とは、１階部分の寝室など居宅の一部分のみを改修すること

●耐震シェルター・防災ベッド設置　新設

▶対象　昭和56年５月31日以前に着工した木造住宅で、耐震診断により、倒壊する可能性があると診断されたもの
▶補助限度額　80万円（補助率２分の１以内）

●ブロック塀撤去　新設

▶対象　災害時に避難所などに至る経路に面し、高さが１m以上の危険と判断されたブロック塀
▶補助限度額　15万円（補助率３分の２以内）

問 まちづくり推進課　TEL0867-42-7781（FAX1988）
Email：toshijyutaku@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

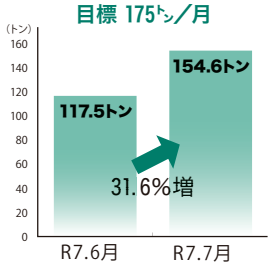
MANIWA ECO & CLEAN

資源循環で持続可能なまちへ

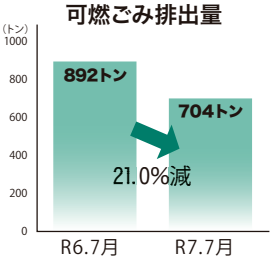
環境課 資源循環対策室
TEL0867-42-1113

真庭市では、地域資源である生ごみなどをバイオ液肥にリサイクルすることで、可燃ごみの削減を図っています。

生ごみ収集量
目標 175ﾄﾝ／月



可燃ごみ排出量



ごみの分別リストと収集日の確認はこちらから

ごみと資源の分別ガイドはこちらから

バイオ液肥を使ってみませんか

真庭市役所環境課

ご理解とご協力を
農地利用状況調査

農業委員会では毎年、遊休農地の発生防止・解消を目的に、市内全域の農地の利用状況を農地法に基づき調査しています。今年も市内の農地を、農業委員、農地利用最適化推進委員が調査するので、農地への立ち入りなどにご理解とご協力をお願いします。

■調査対象　市内全域の農地
■調査期間　11月末まで
■遊休農地とは
1年以上耕作しておらず、今後も耕作される見込みがない農地や、周辺地域と比較して利用の程度が著しく劣っている農地のことをいいます。遊休している農地については、今後の農地の利用について意向調査を行います。また、再生が困難であると認められる荒廃農地については、非農地通知を所有者に発送します。
■問い合わせ先
農業委員会事務局
TEL０８６７(42)１６７６
FAX０８６７(42)３９０７
■真庭市
ホームページ▼

都市計画区域マスタープラン（県計画）
縦覧と公聴会を開催

「真庭都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」および「湯原都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の変更原案の縦覧および公聴会を開催します。

■縦覧期間
9月5日㈮～19日㈮
※土日、祝日を除く開庁時間
■意見書　公聴会で意見を述べたい人は、意見書を縦覧期間中に縦覧場所へ提出してください。（意見書の提出がない場合、公聴会は開催しません）
■公聴会の開催日時（場所）
①「真庭都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」
10月16日㈭　午後1時30分～（市役所本庁舎）
②「湯原都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」
10月16日㈭　午後3時30分～（市役所本庁舎）
■縦覧場所・問い合わせ先
・岡山県土木部都市局都市計画課（岡山市北区内山下２―４―６）
TEL０８６(２２６)７４９２
・まちづくり推進課
TEL０８６７(42)７７８１
FAX０８６７(42)１９８８
■岡山県
ホームページ▼

ご推薦ください
優良従業員表彰

■対象者
令和7年10月1日現在で同一事業所に15年以上、または25年以上勤務し、他の模範となる人
■推薦者
岡山県北域の中小企業事業者
■推薦方法　津山広域事務組合ホームページに掲載されている推薦書に必要事項を記入し、郵送、メール、ファックス、窓口で申し込み。
■負担金
被推薦者1人につき5千円
■申込期限　10月7日㈫
○表彰式・記念講演
■日時　11月11日㈫
午後1時30分～3時
■場所　津山鶴山ホテル（津山市東新町１１４―１）
■申し込み・問い合わせ先
津山広域事務組合（津山市山下92―1）
TEL０８６８(24)３６３３
Mail koyou@tvt.ne.jp

入札参加者募集
松茸山入山権

市有林の松茸山入山権の入札を実施します。落合地域4カ所、久世地域3カ所の合計7カ所です。詳しくは、お問い合わせください。
○落合地域　上山地区4カ所
■入札締切日時
9月24日㈬　午後5時
■入札関係書類提出場所
落合振興局地域振興課
■開札日時および場所
9月25日㈭　午前11時～
落合総合センター
■問い合わせ先
落合振興局地域振興課
TEL０８６７(52)１１１１
FAX０８６７(52)１９３９
○久世地域　余野上地区1カ所、余野下地区2カ所
■入札日時および場所
9月25日㈭　午後2時～
※時間厳守
市役所本庁舎
■問い合わせ先
林業・バイオマス産業課
TEL０８６７(42)５０２２
FAX０８６７(42)３９０７
■真庭市
ホームページ▼

入札参加資格
追加申請

令和7年度に真庭市が発注する物品購入・役務の提供について、入札や見積徴取に参加を希望する事業者の追加申請を受け付けます。契約金額が年間で5万円未満となる場合は申請不要です。

■対象業種　物品・役務
■申請期間
10月1日㈬～15日㈬
※窓口での受け付けは、開庁日の午前8時30分～午後5時まで。郵送の場合、当日消印有効。
■適用期間
令和7年12月1日㈪～令和8年5月31日㈰
※登録内容に変更が生じた場合は、随時変更申請書を提出してください。
■問い合わせ先
財産活用課
TEL０８６７(42)１１７４
FAX０８６７(42)１１１９
■真庭市
ホームページ▼

ご協力ください
水道料金と下水道使用料の一括請求が始まります

令和8年2月から、水道料金と下水道使用料を合わせて一括して請求します。一括請求に伴い、水道と下水道の使用者名義、支払方法などを統一する必要があるため、原則、水道料金の登録情報へ統一します。現在、水道と下水道で登録情報が異なる人へ意向調査の案内を送付しますので、回答へのご協力をお願いします。

■問い合わせ先
上下水道課
TEL 0867(42)1108
FAX 0867(42)1403

■真庭市ホームページ▼

ご利用ください
浄化槽設置補助金制度

真庭市では、市内の公共下水道の事業認可区域外および農業集落排水の未整備区域で合併浄化槽を設置する住宅や事業所に補助金を交付し、整備を進めています。令和7年9月から一般住宅・事業所に加え、集会所が対象となりました。集会所への合併浄化槽の設置を考えている自治会はご利用ください。詳しくは、上下水道課までお問い合わせください。

■問い合わせ先
上下水道課
TEL 0867(42)1108
FAX 0867(42)1403

■真庭市ホームページ▼

あなたの手で戦争遺跡を後世に
戦争遺跡整備を行います

今年は戦後80年の節目の年です。陸軍演習場の遺跡を整備することで、真庭の戦争の歴史を学び、平和についていま一度考えましょう。整備した遺跡は、平和学習ツアーなどで活用されます。過去から未来へ歴史を伝えていくために、あなたの力を貸してください。

■日時　10月4日(土)
午前9時30分集合、10時～正午（予定）※雨天中止

■集合場所
道の駅・蒜山高原（蒜山ヒルズ）駐車場（蒜山富山根694―129）

■定員　20人程度（先着順）

■参加費　500円（当日徴収・保険料込）

■当日の持ち物
刈払機、鎌、のこぎり、チェンソーなどを各自持って来てください。

■申込方法
蒜山郷土博物館へ来館、申込フォーム、メール、電話、ファックス、蒜山郷土博物館Facebookのメッセージ機能のいずれかで申し込み。
申込フォーム▼

■問い合わせ先
蒜山郷土博物館
TEL 0867(66)4667
FAX 0867(66)4667
Mail hiruzen-mus@city.maniwa.lg.jp

■真庭市ホームページ▼

戦後80年図書館連続講座
食で読み解く真庭の歴史

真庭の食生活には、どのような特徴があり、どのように変化してきたのでしょうか。食をめぐる社会の変化や真庭ならではの地域的特質を学びます。

■演題　食で読み解く真庭の歴史―日常と飢饉（ききん）・戦争―

■講師　前原茂雄氏（歴史学者・蒜山郷土博物館長）

■日時　9月15日(月)
午後2時～4時

■場所　中央図書館

■定員　30人

■参加費　無料

■申込方法
中央図書館へ来館、電話、ファックス、ホームページ内の専用フォームから申込み

■問い合わせ先　中央図書館
TEL 0867(44)2012
FAX 0867(44)2020

■真庭市ホームページ▼

事業者の皆さん!
事業所のごみを削減しませんか?

事業所から出されているごみ（一般廃棄物）は、分別すれば削減することが可能です。紙や生ごみなどを分別し、今よりもっとお財布と環境にやさしい経営を実現しませんか。

分別方法など詳しくは、環境課にご相談ください。

▶問い合わせ先
環境課
TEL 0867-42-1113

真庭市ホームページ▶

蒜山ミュージアムで対談を開催

展覧会は11月24日まで

尾﨑信一郎［鳥取県立美術館 館長］ 対談 × 山本修司

蒜山ミュージアムで「山本修司展：描写する水面（すいめん）／枯山水の水面（みなも）」を開催中のアーティスト、山本修司氏が、今年3月にオープンした鳥取県立美術館の館長、尾﨑信一郎氏と対談します。

■日時　9月27日㈯ 午後2時～3時30分
■会場　GREENable HIRUZEN
※予約不要。蒜山ミュージアム入館料のみで参加できます。

【展覧会開催中】
山本修司展：描写する水面（すいめん）／枯山水の水面（みなも）

■会場　蒜山ミュージアム
■会期　7月19日㈯～11月24日㈪
■休館日　毎週水曜日
■開館時間　午前9時～午後5時（入館は午後4時45分まで）
■入館料
・一般（高校生以上）500円
・中学生以下　無料

問 スポーツ・文化振興課　TEL0867-42-1178（FAX1416）
Email：sportsbunka@city.maniwa.lg.jp

GREENableHIRUZEN ホームページ

雪、柿の木坂 上映会を開催します

28年前。真庭の若者が一揆のごとく演じた山中一揆の演劇「雪、柿の木坂」。記録映像の上映会を開催します。

■**日時**　9月21日（日）　午後2時～（開場 午後1時30分）
■**場所**　湯原ふれあいセンター
■**定員**　100人
■**参加費**　無料
■**事前申込**　不要
■**問い合わせ先**
湯原振興局地域振興課
TEL 0867（62）2011
FAX 0867（62）2097

真庭市ホームページ▼

今回からでも参加できます

山中一揆歴史講座

第4回「山中一揆の経過（2）～強訴後の様相と終焉～」

第4回は前回に続き、講師に横山定先生を迎え、「山中一揆の経過（2）～強訴後の様相と終焉～」と題した講演を開催します。これまでの第1～3回の山中一揆歴史講座の受講者数平均は140人以上。その内、市外からの参加が約4割で、市内外で高い関心を集めています。途中からでも参加しやすいように、第1回と第3回の横山先生の講演は、音源と資料を真庭市ホームページで公開しています。
山中一揆300年の各種事業の最新情報は、山中一揆義民顕彰会の各種SNSからご確認ください。

■日時　9月28日㈰ 午後1時30分～（受付　正午～）
■場所　湯原ふれあいセンター
■定員　160人程度
■参加費　無料
■申込方法　湯原振興局に電話、または申込フォームから申し込み。

申込フォーム▼

Facebookはこちら▶
Instagramはこちら▶
Xはこちら▶

問 湯原振興局地域振興課　TEL0867-62-2011（FAX2097）
Email：chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

スタンプラリーも開催します　ご近所美術館へようこそ

第22回 落合まちかど展覧会

「表現する喜び」と「新しい出会い」を求めて、今年も落合まちかど展覧会を開催します。1年間の渾身の作品やキラリと光るアイディアあふれる会場へ、皆さんも「まちかどマップ」を手に、展覧会めぐりを楽しんでみませんか。

「まちかどマップ」は、落合振興局などに用意しています。

▶開催期間
9月28日(日)～10月5日(日)
▶場所　落合地域各所
▶主催　落合文化協会、落合まちかど展覧会実行委員会
▶後援　真庭市、真庭市教育委員会、真庭市文化連盟、真庭商工会落合支所

落合まちかど展覧会
マスコットキャラクター
まちかどふくちゃん

問 落合文化協会事務局（落合振興局内）TEL0867-52-1111（FAX1939）
Email：chiiki_oa@city.maniwa.lg.jp
真庭市ホームページ

参加者募集

集え！真庭のワカモノ！ MANIWA YOUNG JUNCTION

真庭市では、市内企業に勤務する若手社員を対象に、視野を広げることを目的としたイベント「MANIWA YOUNG JUNCTION」を開催します。「これからの時代の"働く"とイノベーション最前線」をテーマに、第一線で活躍するゲストによる講演をオンライン（ZOOM）で配信します。

■ゲスト登壇者
遠山　正道 氏（株式会社スマイルズ代表取締役／Soup Stock Tokyo創業者）
齋藤　潤一 氏（AGRIST株式会社代表取締役／1粒1,000円ライチの生みの親）
吉岡　諒 氏　（株式会社ウィルゲート共同創業者兼COO／Webマーケター）

■日　　時　9月5日(金)　午後3時～5時30分
■参加方法　オンライン
■参 加 費　無料
■申込方法　申込フォームから申し込み
■申込期限　9月4日(木)

真庭市ホームページ▶　申込フォーム▶

問 産業政策課　TEL0867-42-1033（FAX3907）

からだの声を聴いてみよう　放送大学公開講座2025

健康のかなめ、肝腎かなめの腎臓について

腎臓は尿の排泄だけでなく、血圧調整や造血など生命維持に不可欠な「かなめ」の臓器です。そんな腎臓を健康に保つには、バランスの取れた食事、運動、水分摂取が大切。具体的にどんなことに気を付けるべきか、専門家が教えます。

■講師　齋藤昇氏（放送大学客員教授・岡山大学名誉教授）
■日時　9月13日(土)　午後2時～3時30分
■場所　中央図書館
■定員　20人（先着順）
■参加費　無料
■申込方法　中央図書館へ来館、電話、ファックス、申込フォームから申し込み

申込フォーム▼

問 中央図書館　TEL0867-44-2012（FAX2020）
Email：toshokan_ch@city.maniwa.lg.jp
真庭市ホームページ

事業主の皆さん

働く、を変える テレワーク

テレワークは、社員の働きやすさと会社の生産性向上を両立できる、いいとこどりの働き方。通勤ストレスの軽減や育児・介護との両立、新規採用や離職防止の助けにもなります。テレワークを導入した企業の多くが社員満足度アップや人材の確保に手応えを感じています。あなたの会社にも、働き方にテレワークという選択肢を。

テレワーク総合ポータルサイト▼

テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン▼

人材確保等支援助成金について▼

▶問い合わせ先
岡山労働局
雇用環境・均等室
ガイドライン：
TEL086-225-2017
助成金：
TEL086-224-7639

婚活バスツアー

wakuwakuバス遠足！蒜山へGo！

真庭市縁結び推進委員会主催の婚活イベント第２弾を開催します。バスに乗って真庭の魅力を再発見しませんか。

GREENbleHIRUZENの見学やCLTスマホスタンドの製作体験ができます。

■日　　時　10月12日㈰
　午前９時30分～
■集合場所　市役所本庁舎
■対 象 者　真庭市在住または在勤の人
■定　　員　男女各10人
■参 加 費　1,000円+昼食代
　(1,000円～1,500円)
■申込方法　申込フォーム
　から申し込み　申込フォーム▲
■申込期限　９月30日㈫

問 地域みらい創生課
TEL0867-42-1179（FAX1353）
Email：koryu@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

あなたはどちらにorどちらも参加する？

パソコンからイベント参加

まにわメタバース婚活

岡山県初となるメタバース婚活イベントを開催します。いきなり対面での参加は恥ずかしい。まずは自分の内面をよく知ってほしい。そんな方はぜひご参加ください。

■日　　時　9月27日㈯　午後2時～
■参加方法　自分のパソコンから参加
■対 象 者　20～39歳の独身男女（市内在住、在勤または真庭市に移住希望の人）
■定　　員　男女各10人
■参 加 費　3,000円
■申込方法　申込フォームから申し込み
■申込期限　9月15日㈪（先着順）

メタバースイベントのイメージ▶

画像提供：パーソルマーケティングシティ ©Virbela

申込フォーム▲

問 地域みらい創生課
TEL0867-42-1179（FAX1353）
Email：koryu@city.maniwa.lg.jp

蒜山5会場で今年も開催　各会場を巡ってまにぃポイントをゲット

海の市・山の市in真庭 蒜山マルシェ2025

海山マルシェを開催します。グルメやワークショップなど多種多様な出展があるので、ぜひ複数の会場を巡ってみてください。各会場を巡ると、もれなくまにぃポイントをプレゼントします。また、まにあぷりスタンプラリー企画もあります。

▼開催日　9月28日㈰

▶【海の市山の市in三木ヶ原】（午前９時30分～午後３時）
場所：蒜山高原三木ヶ原特設会場（真庭市蒜山上福田1205-41）
カツオのたたきや中国四国の特産品、PRブースなど約50店舗が集結。

▶【Swap Meet 高原の青空市場】（午前９時30分～午後３時）
場所：GREENable HIRUZEN（真庭市蒜山上福田1205-220）
「遊びにくる人、出店する人たち同士をつないでいく」をコンセプトにしたマーケットイベント。

▶【秋のガーデンマーケット】（午前９時30分～午後３時）
場所：蒜山ハーブガーデンハービル（真庭市蒜山西茅部1480-64）
多肉植物や各種花草が楽しめる１日。バラ育種家によるトークショーやガーデニンググッズの販売も。

▶【ひるぜん塩釜マルシェ】（午前10時～午後４時）
場所：ひるぜん塩釜キャンピングヴィレッジ（真庭市蒜山下福田27-50）
市内の人気フード、ワークショップや県内外の国際料理などが勢揃い。

▶【中和で、ゆるるか動物園】（午前10時～午後３時）
場所：津黒いきものふれあいの里（真庭市蒜山下和1077）
移動動物園がやってきます。アルパカや小動物と触れ合って、自然体験を楽しもう。

問 産業政策課　TEL0867-42-1033（FAX3907）
Email：sangyou@city.maniwa.lg.jp

真庭市ホームページ

まにわが好きっ 読者の広場

▲PN 風来坊さん

▲PN まつおさくやさん

今月のテーマ「断捨離」

「終活の一歩」

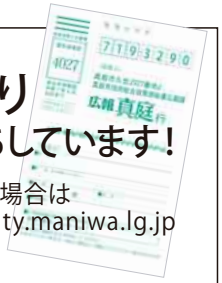
PN 赤野太人さん（赤野）

数年前にメディアの情報で終活の第一歩は断捨離で、入ってくる不用な物は断ち、不要な物は捨て、物には執着から離れて暮らして、人生を整えるプロセスだそうです。後期高齢者直中の私も早速取り組みを決意するも、何から手を付けるか不明で、高齢者包括支援センターに赴き、担当者にあり体に相談し、概要として5年以内に使用していない物は不用品であり、自分では大切な物（宝物）であっても、近親者には不要なこともあるそうです。翌日から長年ためてきた物で食器類の大部分、書籍の全て、衣類の大半を処分することになりました。若い頃にはカメラに興味があり、人生の長い歴史を撮り続けた写真はダンボール2箱と写真機も処分すると、半分肩の荷が下りた気分と人生の歴史を喪失したようなむなしさも感じます。担当者からの教訓として高齢者は出不精になって、家に閉じこもり、対人関係が希薄傾向が往々にしてあるので、ポジティブにコミュニケーションを取り、人とのつながりを持つ事の大切さも助言を受けて、十数年参加のサロンに加えて、新規発足の健康重視のサロンにも参加して心有る人々と和気あいあいと、地域の活性化と明日への希望に向けて、お互いに支え合い助け合って勇気ある前進に努めながら、人生の終着駅まで健やかに歩みつづけたいと念願しております。

ADHD（注意欠如・多動症）とは

ADHD（注意欠如・多動症）の主な特徴は、「不注意」と「多動性・衝動性」で、具体的にはうっかりミスが多い、忘れ物をよくする、気が散りやすい、じっと座っていられない、思いつきでしゃべるなどの行動が見られます。部屋や机・引き出しの中が乱雑で片付けができない、そそっかしいという印象になる特性がありますが、見方を変えれば、反応が早くエネルギッシュ、失敗しても頑張れる、めげない強さがあると言えます。自分の特性を長所として生かすためには、周囲に自分の困りや特徴を伝え、周囲もまた本人の「困っている」ことに早く気づき、周りが理解すること、そして一人一人に合った対応をすることがとても大切です。

もっと詳しく知りたい場合は、真庭市障がい者・児発達発育支援センターにお問い合わせください。　TEL0867-42-1080　FAX0867-42-1369



お便りお待ちしています！

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

《11月号読書の広場》

◎テーマは
「冬支度」です。
衣替えをしたりタイヤを履き替えたり…寒い季節も健やかに過ごすための冬支度について、200字程度でお寄せください。

◎川柳の兼題は
「忘れる」です。

お便り・川柳は、同封のはがきをご利用ください。締め切りは9月25日㈭です。

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★
❶お子さんの写真❷氏名(ふりがな)❸生年月日❹住所❺応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★
総合政策部秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163（FAX1353）
E-mail:koho@city.maniwa.lg.jp

二次元コードから入力フォームを開くことができます。

湯浅（ゆあさ） 偉月（いづき）くん
R6.9.11生まれ（久世）
㊊裕貴さん・千夏さん（両親）

大岩（おおいわ） 成（なる）ちゃん
R6.9.4生まれ（蒜山別所）
㊊功さん・百合子さん（両親）

大澤（おおさわ） 未央佳（みおか）ちゃん
R6.9.1生まれ（下方）
㊊叶真さん・琉衣さん・李斗さん（兄）

鈴木（すずき） 沙空（さく）くん
R6.9.18生まれ（上水田）
㊊翔大さん・ちひろさん（両親）

中山（なかやま） 聖棚（せな）くん
R6.9.14生まれ（久世）
㊊直樹さん・沙弥さん（両親）

谷本（たにもと） 優莉（ゆうり）くん
R6.9.21生まれ（落合垂水）
㊊穂莉さん（姉）

横山（よこやま） 蒼介（そうすけ）くん
R6.9.19生まれ（中）
㊊享介さん・瑞季さん（両親）

みとすけTIME
MIT 真庭いきいきテレビ

真庭いきいきテレビで放送している制作番組を紹介するコーナー「みとすけTIME」です

◆まにわの野良猫を救え！地域で命を支えるTNR活動
野良猫が交通事故で命を落としたり、住宅にいたずらをしたりすることが問題になっています。私たちができることを考えていくために、真庭市内で猫を救う活動に尽力するまにわアニマルフレンドリーの上塩浩子さんと、米子市で動物病院を営む藤井浩平さんの対談を収録しました。

◆人生の先輩に拍手
9月15日㈪の敬老の日に併せて、敬老特別番組「人生の先輩に拍手」を放送します。市内7地域から趣味やボランティア活動などに取り組む元気なお年寄りをご紹介します。生き生きと毎日を過ごす、人生の先輩の姿をご覧ください。

その他にもこの広報に挟まれている「番組表」に詳しくご紹介しています。
今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください。

MITホームページ
二次元コード▶

▲PN みつきさん

▲若田澪奈さん

取材先で、こんにちは。
真庭人
（まにわびと）

夏の楽しい思い出できたよ
畦田理莉さん（上水田）

水凪の庭の夏休みのイベントは毎回楽しくて、今年はお兄ちゃんと一緒に参加しました。初めて参加したときは緊張でドキドキしていたけど、大学生のお兄さんやお姉さんはお話がおもしろくて優しいので、すぐにお友達になれました。今日は近所のお友達も来ていて、みんなで水鉄砲で水をかけあって遊んだり、冷たくておいしいかき氷を食べたりしました。すごく楽しかったです。

世代間を野球がつなぐ
横関正信さん（落合垂水）

県北高校ＯＢ野球祭りには30年以上にわたり参加してきました。現在は勝山高校硬式野球部ＯＢ会の副会長をさせていただいています。野球祭りには、下は10代後半から上は70代までと多くの世代が集まるので、先輩や後輩に会える場として毎回楽しみにしています。社会に出てからは貴重な野球の機会なので、スタジアムに立って硬式ボールに触れると、まるで高校時代に戻ったような気分になります。

ばけねこのお祭り楽しかった
岡　直正さん、恵美さん、美寿さん（勝山）

ネコのお面を作ったり、ネコのお化け屋敷に入ったりしました。ネコのお面は、色にこだわってカラフルに作りました。かっこいいお面ができたと思うので、がんばって作ってよかったです。お面作りもお化け屋敷も楽しかったです。

図書館へ行こう！
本の紹介

真庭市立久世図書館

〒719-3214 真庭市鍋屋17-1
TEL0867-42-7203 FAX0867-42-7204
開館時間 9:00~18:00
休館日 毎週水曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『神秘的で美しい花図鑑』
山田隆彦／著　ナツメ社

ユニークで神秘的な魅力をもつ花々はたくさんあります。本書では不思議な形、珍しい名前、芸術や神話に登場する花を取り上げています。不思議な魅力をまとう花々に心がときめく1冊です。

『間違いだらけの日本の物流』
矢野裕児、首藤若菜／著　ウェッジ

日本の物流に未来はあるのでしょうか。何重もの下請け構造が阻むドライバーの賃上げ、現場に犠牲を強いるジャストインタイム。荷主・消費者にとっての「当たり前」とは。物流の現状を描き、日本の物流が抱える構造的な課題を論じています。

『つくしちゃんとながれぼし』
いとうみく／作　丹地陽子／絵　福音館書店

つくしちゃんの家で「おもち」という名前のネコを預かることになりました。つくしちゃんは一生懸命お世話をしますが、別れの日が来てしまいます。友達を思う優しさにあふれた３つのお話です。

『ガタンゴトンしょうてんがい』
古沢たつお／作・絵　PHP研究所

ネコのコウくんは幼稚園から帰る時、お母さんと一緒に買い物をします。3時になると商店街の電車がやってきます。パン屋さん魚屋さん、電車の中にはお店がいっぱいです。こんな電車にのってみたいな。夢が広がる絵本です。

かんたん手話講座

みんなでやろう!

問 福祉課 TEL0867-42-1581（FAX1369）

今月の手話
『手話の日』

手話：福祉課　旦　優紀さん

両手の人差し指を立てて内側に向け、胸のあたりでクルクルと回します（『手話』という手話）。

両手をパーにして胸のあたりで縦に並べます。そのまま両手を握りってグーにします（『○○の日』という手話）。

今回の手話を動画で見てみよう

真庭市公式YouTube▶

もっと手話のことを知りたい時は

真庭いきいきテレビを見よう

真庭いきいきテレビのコーナー「手話でしゅわわせ」では、日常で使える手話などを紹介しています。

●毎月第3火曜日

ほっとまにわいどチャンネルで放送中

MITホームページ▶

まにわが好きっ 読者の広場

▲PN あんこはこしあんさん

今月の1枚

生活に欠かせない「火」を学ぶ

8月4日、久世公民館で火の大切さや怖さなどを学ぶ教室が開かれました。岡山県LPガス協会青年委員会のメンバーを講師に、久世地域の小学5・6年生が参加し、クイズや火起こし体験で火について知識を深めました。

川柳「天気」

選：真庭川柳協会　永田寿道さん

物干しに家族泳がす良い天気　横山とも子
良い天気洗濯物が踊ってる　竹井雪江
どの家も布団干してる良い天気　勝山
天気かな布団乾しです雨降るな　楢本公枝　上市瀬
雨の日は孫のおかかえ運転手　新田増雄
お天気で母もご機嫌ありがとう　山田
挨拶は天気の様子先にする　かし子　樫東
いい天気心弾ませ旅路行く　ふみこ　下方
お天気に合わせて生きる歳となり　有若日出子　勝山
とうさんの今日のお天気ベリーグッド　菊池千江子　本郷
ノー天気わたしはいつもケセラセラ　小谷義孝　月田
苦労して我田引水大夕立　吉原節子　落合垂水
呑むだけじゃ雨で中止の夏祭り　梨沙　杉山
水道の蛇口離れぬ雨ガエル　佐藤彰　上水田
天気やのじいじ孫つれスーパーへ　酔翁　勝山
懸命に照日くもる日乗り越えて　こすもす　上水田
天気良し妻の背を押す車椅子　中島幸江　月田
〈軸吟〉秋晴れにみこしご機嫌千鳥足　中山春子　本庄
永田寿道　大原良治　上水田

大橋 和生
Ohashi Kazuki

真庭人
MANIWABITO

真庭から世界へ

カスタムやチューニングを通じて車を総合的にプロデュースする『MADLANE（マッドレーン）』。２０１７年の本格始動以来、その活動は国内外で高く評価され、いまや世界へと舞台を広げています。代表の大橋和生さんは子どもの頃から車が好きだったと言います。大学はデザインを学ぶため東京へ進学し、卒業後は東京か海外での活動を考えていましたが、大都市での暮らしと車が結びつかないと感じたことや、海外に行く前にすべきことがあると思ったことから帰郷。その時初めて、地元が自分のやりたいことに適した場所だと気づき、「ここでマッドレーンをやる。真庭に人を来させてやる」と決意したそうです。

その後、手掛けた1台がＳＮＳで評判を呼び、欧州最大級のカーショー『Ultrace（ウルトレース）』に招待され、2位を獲得。しかし、次なる挑戦を前にコロナ禍が到来。大橋さんはこれを機に、活動を見直します。「今のやり方では自己満足で終わる。拠点を整備し、次世代へつなごう」と再スタート。そして今年、渾身の1台で再挑戦したウルトレースで見事1位に。現在はすでに次のプロジェクトを始めており、完成後は次世代へつなぐ活動に力を注ぐ考えです。

新たな文化を作りたい

大橋さんが起点となり昨年初開催した「真庭速祭」。木山街道をレーシングカーなどが駆け抜け、国内外からファンが訪れました。「真庭速祭のために人が来る。こんなに地域を活性化できるイベントは他にない」との思いで始めたと話す大橋さん。開催後は地元からも次回を楽しみにする声がたくさんあったとのこと。

「一度きりではなく、お祭りのような文化を作りたい。続けていくために、これからが勝負です」。真庭から世界へ、そして未来へ。大橋さんの挑戦は続きます。

作業する大橋さん

Ultraceで1位を獲得した「935ML」

大橋 和生さん（一色）

真庭市出身。大橋商事有限会社代表取締役。
幼少期、幼馴染がきっかけで車が好きになり、ラジコンカーのカスタムに熱中する。大学卒業後Uターンし、実家が経営する会社の事業としてMADLANEの活動を本格的に開始した。休日の朝は自分の好きな道をドライブするのがルーティン。

健康のススメ

プラークコントロール歯磨きについて

お話：杉山歯科医院 院長 **杉山 広治**さん
問 TEL 0866-52-4618（FAX4617）

みんな揃って8020のすすめ

達成を目指してみましょう

食欲の秋、おいしいものを自分の歯で食べられることは幸せなことだと思います。平成元年に始まった8020（80歳で歯が20本）運動や、健康志向の高まりによって歯の健康に対する意識が定着し、当初は10㌫程度だった8020の達成率が、最近は61・5㌫になったそうです。10人のうち6人は歯が20本残っている事になります。20本有れば普通の食事ができるであろうという目安の本数ですが、現在20本以上の歯がある人は、8020を目指してみてはいかがでしょうか。やればできる身近な挑戦だと思います。

プラークコントロール

そのためには、お口の中を健康に保つためのお手入れが必要です。歯を失う原因は、歯周病と虫歯が2大疾患で、どちらも細菌による感染症です。発症予防のためには定期的な管理、または必要に応じて歯科医院で処置するのと同じように、家庭でのプラークコントロールがとても大切です。

プラークコントロールとは、お口の中のプラーク＝歯垢（歯の表面に付着した黄白色の微生物の塊）を歯周病や虫歯にならないレベルにコントロールして減らしていこうというものです。歯ブラシなどで歯磨きをすることを指しますが、フロスや歯間ブラシを併用しても歯と歯の間などには届かない場所があるため、全てのプラークを落とすことはできません。プラークは糖分をえさにしてネバネバしたグルカンを作り、歯の表面にこびりついています。プラークを構成する菌の種類によって、歯肉炎になったり初期の虫歯になったりします。プラークはうがいでは落ちませんし、カルシウムなどが沈着して歯石になってしまうと歯ブラシでは除去できません。かかりつけの歯科医院があれば、必要な治療とプラークコントロールの指導や助言を受けていると思いますが、そうでない場合には一度、自分の口の中の状態を歯科医院で確認してもらうのが良いと思います。

歯の生え代わりについて

乳歯から生え代わったばかりの永久歯のことを、幼若永久歯と言います。エナメル質が成熟していないため、PH6程度でも表面が脱灰して虫歯になりやすいので注意が必要です。6歳頃から生え代わりを始めて、15歳の頃までに28本の歯が萌出して永久歯列がほぼ完成します。この頃はおやつなどで甘い物を口にする事が多いと思いますが、生えたての幼若永久歯が虫歯にならないように、歯に良い習慣（例としてジュースや炭酸飲料よりも緑茶、チョコレートよりキシリトールガム、夜は必ずていねいな歯磨きなど）や自分に合ったプラークコントロールを身に付けてほしいです。

オーバーブラッシング（磨き過ぎ）

歯周病菌や虫歯菌と関係なく歯を痛めてしまうものに、磨き過ぎによる歯の削れや歯肉の退縮があります。歯ブラシにたくさんの歯磨き粉をつけてゴシゴシ横磨きを長く続けると、歯のつけ根の部分が削れてしまい、虫歯でなくてもしみるなどの症状が出てしまい、治療が必要になります。歯間ブラシもワイヤーを使っているものは、無理やり入れ過ぎるとエナメル質のない根面を削ってしまいます。せっかく努力しているのにそうなるともったいないので、やり過ぎには要注意です。

私のプラークコントロール

朝はエチケットのため、昼は気分転換のため、夜は歯周病や虫歯予防のためですが、最も重点を置いているのは夜の歯磨きです。歯ブラシは毛先が細く、テーパー加工されたものを使っていて、時々フロスを使います。歯ブラシは、横磨きで磨きすぎないよう、縦に動かしています。歯磨き粉は、プラークのネバネバを分解する酵素「デキストラナーゼ」とフッ素が入っているものを使っています。

プラークコントロールは毎日の積み重ねが大切です。自分のお気に入りの歯ブラシや歯磨き粉を見つけて、無理なくプラークコントロールを続けて、一生自分の歯で食べられるようにしましょう。

水凪の庭で楽しい夏休み

「水凪の庭」夏休み企画

大学生とボードゲームを楽しむ子どもたち

北房地域にある同志社大学の分室「水凪の庭」で8月1日から6日まで、地域の子どもたちと大学生が交流する夏休み企画が行われました。今回で3回目のこの企画は、地元の子どもたちが楽しみにしている夏休みのイベントの1つ。学生たちに宿題を教えてもらったりカード遊びをしたりして、楽しい時間を過ごしていました。そのほかにも、かき氷を食べたり水遊びをしたりと、夏ならではの遊びを通じて、夏の思い出を作っていました。

トランプで遊んで

かき氷を味わって

プールで水遊びも

地方の高校の未来を語る

MANIWA教育フェス2025

8月16日、地方高校の再編問題をテーマとした検討会「MANIWA教育フェス」が勝山文化センターで開かれました。教育関係者をはじめ約40人の市民らが参加。教育業界に精通する講師陣の、国内外の事例を交えた話に耳を傾けました。スマホ世代といわれる若者らの考え方や特徴、高校に期待される役割の解説のほか、バイオマス特化の高校には人が集まるといった提案まで、未来志向の真剣な検討が行われました。

講師の質問に挙手で答える参加者ら

作った作品で木の音を楽しむ

木工&音楽体験ワークショップ

説明を聞く参加者

8月9日と10日の2日間、クリエイト菅谷にある土夢木夢の館で、木工と音楽のワークショップが開かれました。9日には6人が参加し、木工房ものたねの元井さんを講師に、真庭市産の杉を使った鍋敷きを制作。また、作った鍋敷きを叩いて音を鳴らす音楽遊びをしました。参加者たちは、叩く位置や強さによる音の違いを意識しながら、サックス奏者の弁慶さんと一緒に演奏を楽しみました。

8/2 公園の生き物を調べよう

落合総合公園で開かれた生き物探しイベントに市内の児童や園児らが参加しました。植物や生き物の専門家と一緒に園内を探検。虫やトカゲなど生き物との触れ合いを通じて楽しい１日を過ごしました。

8/8 華麗なねぶたの姿に歓声

湯原温泉ではんざき祭りが開かれ、はんざきの山車や踊り連、はんざきねぶたが温泉街を練り歩きました。特設会場では来場者が輪になって踊ったり、花火が上がったりと、にぎやかな雰囲気に包まれました。

8/10 蒜山地域各所で大宮踊

蒜山の夏の風物詩、大宮踊が今年も蒜山各地で踊られました。八束納涼盆踊り大会では、100人以上の地域の住民たちが大宮踊保存会の音頭取りを囲むように輪を作り、歌や太鼓のリズムに合わせて踊っていました。

8/14 かつての球児たちによる熱戦

高校時代、野球に打ち込んできた元球児たちによる大会、県北高校ＯＢ野球祭り。今回は勝山高校をはじめ津山高校、林野高校などの県北の硬式野球部ＯＢでつくる6チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

8/14 月田地区で魚のつかみ取り

お盆の帰省時期に合わせて昭和61年から毎年開かれている、月田地区魚つかみ取り大会が開かれました。訪れた約300人の人たちはバケツ一杯に魚を取りながら交流し、会場は楽しそうににぎわっていました。

集合した人気お笑い芸人たちと満席の会場

人気お笑い芸人が集合 エスパスお笑いライブ

８月16日、エスパスホールでお笑いライブが開かれました。津山市出身でＭ―１グランプリ２０２２王者の「ウエストランド」をはじめ、４組の人気お笑いコンビが出演。コントでは、芸人が客に問いかけをしたり客席に降りたりと、観客を巻き込んだネタも披露され、会場は多くの笑いに包まれました。会場の中からお題に合った人物を探すコーナーもあり、観客はお笑い芸人との交流の時間を楽しんでいました。

お化け屋敷風の展示の中、ミッションに挑戦

化け猫たちの楽しい縁日 ばけねこまつり

勝山文化往来館ひしおで、ネコがテーマの作品展「猫やしき～いとしの化け猫展～」の関連イベント、「ばけねこまつり」が８月17日に開催されました。ネコのお面を作るワークショップや、お化け屋敷風にアレンジした展示などの縁日が、この日限定で登場。来場者は、こだわりのデザインのお面を作ったり、不気味な雰囲気の中、作品を楽しみながらミッションに挑んだりして夏の１日を堪能しました。

広報まにわ 9月号
令和7年9月1日発行（通巻245号）

■発行 真庭市役所 ■編集 総合政策部秘書広報課
■秘書広報課 Eメール hisho@city.maniwa.lg.jp

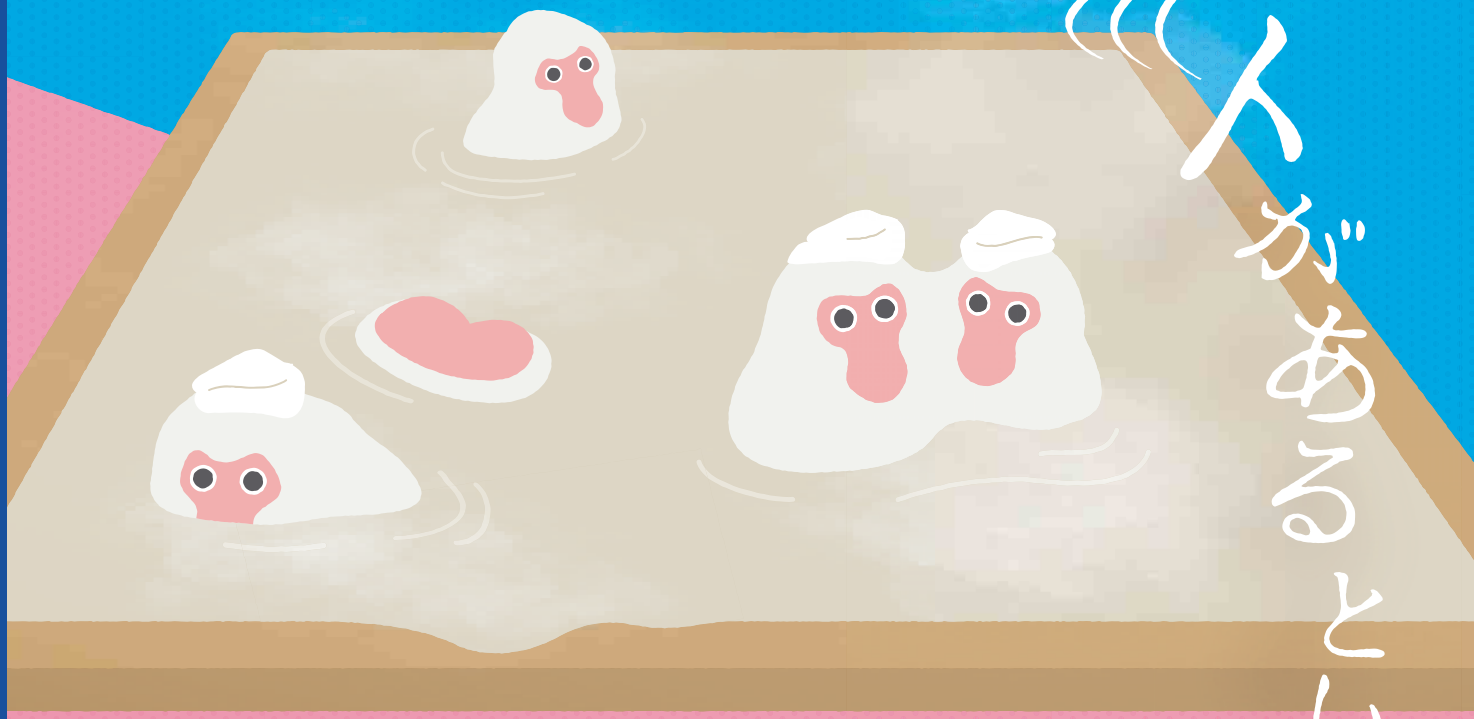
〒719-3292 岡山県真庭市久世2927-2 TEL0867-42-1163(FAX1353)
ホームページ https://www.city.maniwa.lg.jp

美作三湯 芸術温度

Three hot springs of Mimasaka
Art temperature

2025 8.29 FRI → 12.7 SUN

温泉に アートがあるということ



ARTIST

湯原 Yubara

樫尾聡美
ぐしけんしおり
胡桃澤千晶
児玉知己
高本敦基
田渕智也
徳持耕一郎
波賀野文子
原倫太郎＋原游
藤原裕策
松岡徹
三橋直人
山部泰司

奥津 Okutsu

小野耕石
北川太郎
染谷悠子
中島麦
長谷川さち
藤沢まゆ
藤田雅也
松村晃泰
森山知己

湯郷 Yunogo

太田三郎
片山高志
胡桃澤千晶
柴川敏之
高橋直宏
田代卓
寺本明志
徳持耕一郎
花房紗也香
藤原裕策
森本啓太

こころ晴れれば おかやまの旅

美作三湯芸術温度2025
［主催］岡山県

【お問い合わせ】岡山県文化振興課
TEL:086-226-7903（8:30～17:15/土日祝を除く）

美作三湯芸術温度

WEB

Instagram

まにわがスキッ!! 編集後記

高校のオープンスクールを取材しました。当日の進行や説明だけでなく、企画そのものも生徒たちが手がけていたそうです。こうした経験は、将来きっと役立つだろうなと感じました。また、ワークショップ形式の体験授業で、中学生と熱心に議論する姿が印象的でした。今月号の特集では、市内高校を紹介しています。ぜひご覧ください（2ページから関連記事）。村松

▲平元智之さん

暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続きます。真庭市でも先日40・3度が観測されました。人の体温でさえ高熱の温度。皆さんは暑さ対策でどんなことがおすすめですか？私は水を吸って膨らむポリマー入りスカーフをがお気に入り。これを着けると、草刈りの効率がとても良いのです。家族にも人気で、いつの間にか手持ちが減っているのは困りもの。柿本

VEGETABLE OIL INK この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。
この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。
この広報紙は、再生紙を使用しています。